

# 哲 學 研 究

第 四 卷 第 七 册

第 四 十 號

大 正 八 年 七 月 一 日 發 行

大正五年四月六日第三種郵便物認可 大正八年六月二十七日印刷納本(毎月一回一日發行)

支那の竈神に就いて……………文學博士 狩野直喜

シエルリングに於ける絶對者の概念……………

……………文學士 久保正夫

無意識(完結)……………文學士 千葉胤成

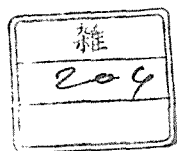
カントの歴史哲學(承前)……………米田庄太郎

形式論理學の對象……………文學士 安部晴之助

彙報……………

京 都 帝 國 大 學 文 學 部 內 部

京 都 哲 學 會



## 京都哲學會規則

- 第一條 本會ヲ京都哲學會ト稱ス
- 第二條 本會ハ廣義ニ於ケル哲學ノ研究及其普及ヲ以テ目的トス
- 第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達センガ爲メ左ノ事業ヲ行フ
- 一、毎月一回研究會ヲ開ク
- 一、毎年春秋二回公開講演會ヲ開ク
- 一、毎月一回雜誌『哲學研究』ヲ發行ス
- 第四條 本會事務所ヲ京都帝國大學文學部内ニ置ク
- 第五條 本會ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク
- 一、委員(若干名) 京都帝國大學文學部哲學科教官及委員會ニ於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ
- 一、書記(一名) 委員會ニ於テ囑託ス
- 第六條 本會ノ趣旨ニ賛同スル者ハ何人ニテモ會員タルコトヲ得
- 學校、圖書館、教育會、其他ノ團體ハ其團體ノ名ヲ以テ入會スルコトヲ得
- 第七條 會員ハ會費トシテ年貳圓八拾錢、前後二期ニ分チテ前納スベキモノトス
- 第八條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ得且ツ雜誌『哲學研究』ノ配付ヲ受ク
- 第九條 本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依ル

## 京都哲學會役員

### 委員

文學博士	波多野精一
文學博士	西田幾多郎
文學博士	朝永三十郎
文學士	千葉胤成
文學博士	狩野直喜
文學博士	米田庄太郎
文學博士	高瀬武次郎
文學士	植田壽藏
文學博士	野上俊夫
文學博士	松本文三郎
文學博士	深田康算
文學博士	藤井健治郎
文學博士	小西重直
寶嚴方治	

### 書記

### 京都帝國大學講演會

來る八月一日より、同本學に於て第十回講演會を開く。科目及び講師左の如し。

民法大意	講 師	法學部教授	法學博士	藤道文
國勢調査	法學部教授	法學博士	財部靜治	
織維ノ化學工業	(纖維、染料、染色)	工學部教授	工學博士	福島郁三
本邦普通岩石講義及貨物鑑識	工學部助教授	理學士	比企忠	
心理學實驗演習(機械設備ノ都合ニ依リ人員ヲ制限スルコトアルヘシ)	工學部助教授	理學士	野上俊夫	
古代印度ト希臘羅馬	文學部教授	文學博士	野上俊夫	
朝鮮史概説	文學部助教授	文學博士	榊亮三郎	
微分方程式及其應用(聽講者ハ解析幾何學初步及微積分學初步ノ知識ヲ要ス)	理學部助教授	理學士	西龍	
物質ノ光學的性質	理學部助教授	理學士	松本敏三	
有機砒素化合物	理學部教授	理學博士	木村正路	
	理學部助教授	理學士	松宮馨	

右ノ外左ノ科外講演アリ(聽講料ヲ要セス)  
鏡山の話(幻燈使用)

飛行船に就て	工學部教授	工學博士	小田川達朗
膠質の話	理學部教授	理學博士	濱部源次郎
近世の繪畫に於ける自然(幻燈使用)	文學部助手	文學士	大幸勇吉
裁判の話	法學部教授	法學博士	植田壽藏
歐洲に於ける十字軍長征後の社會的動變	文學部講師	文學士	山田正三
かなのはなし	文學部助教授	文學博士	植村清之助
	文學部助教授	文學博士	吉澤義明

### 寄贈書籍雜誌

教育哲學概論  
 ジョン・デューイ著 帆足理一郎譯 洛陽堂  
 哲學雜誌、心理研究、東洋哲學、六合雜誌、無盡燈、早稻田文學文化運動、學校教育、教育、内外教育評論、國民教育、教育學術界、教育界、教育研究、中等教育、都市教育、信濃教育、近江教育、三重教育、愛知教育、宮城教育、佛書研究、薩備教育、長崎縣教育雜誌、

### 前號目次

讀み方の難易に關する實驗に就いて..... 文學博士 野上俊夫  
 意志の内容(完結)..... 文學博士 西田幾多郎  
 無意識(承前)..... 文學士 千葉胤成  
 カントの歴史哲學(承前)..... 文學博士 米田庄太郎  
 ケーベル博士論文集..... 文學博士 深田康算  
 彙報—新著紹介

定規文註

- ◎會員にあらざる講讀者の御註文及び廣告に關する件は寶文館へ御申込下され度候
- ◎本誌の御註文はすべて代金郵税共前金にて御送り下さるべく候
- ◎振替貯金にて御送金は(東京二八〇番)寶文館宛に願上候
- ◎前金切れの場合は帯封に「前金切」の印章押捺致すべしに付直に御拂込下され度候
- ◎見本御入用の場合は金貳拾錢御送り下され度候
- ◎特に請求書及領收書等を要する場合は郵券三錢御送付下され度候

廣告料

一頁	金拾圓	半頁	金六圓
----	-----	----	-----

會告

一、本會へ入會希望ノ方ハ直接本會宛テニ御申込被下度候  
 一、會員ニシテ轉居セラレタル節ハ直チニ其旨御報知被下度候  
 一、會費ハ振替口座大阪參〇六六參番、京都哲學會宛テニ御拂込被下度候  
 一、本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介・新刊書・交換雜誌等ハ凡テ本會宛テニ御送被下度候

京都帝國大學 文學部内 京都哲學會  
 振替口座大阪參〇六六參番

價定

冊	數	定	價	郵	稅
一	冊	金貳拾五錢	不	壹	錢
六	冊(前金)	金壹圓五拾錢	不	申	受
十二	冊(前金)	金參圓一不	申	受	

賣捌所

(東京) 東京堂、東海堂、北隆館、  
 良明堂、上田屋 (大阪) 盛文館  
 (京都) 寶文館 (神戸) 寶文館

發賣元

東京市日本橋區本石町三丁目 寶文館  
 大阪市東區淡路町四丁目

發行所

東京市日本橋區本石町三丁目 (振替口座東京二八〇番) 寶文館



編輯者 京都帝國大學文學部内  
 右代表者 寶嚴方治  
 發行者 大葉久吉  
 印刷者 青柳十一郎  
 印刷所 秀英舎第一工場

大正八年六月二十七日印刷納本  
 大正八年七月一日發行  
 第四十號 第四卷 第七册

元東京帝國大學助教授  
 文藝學博士  
 福來友吉著

心理學審義

本書は最近著者が斯學を更に一層深く考究して大成せられたるものにして、心理學に關する一切の事項を網羅せり。論理の卓越なる譬喩の適切なる、引例の豊富なる、而して新學說にて經緯せられたるの一特色は、類書中比なし。

布裝全一冊  
 定價金四圓八拾錢  
 送料金拾六錢

心理學講義

本書は斯學のオソリチーたる著者が、多年研究の結果公にせられたるものにして、叙述平易、論議明確、在來の類書と全く其の撰を異にせり。初等中等の教育に従事せらるゝの士及び文檢受験者を始め、政治家・法律家・醫家・必讀の名著なり。

布製全一冊  
 定價金參圓五拾錢  
 送料金拾貳錢